

2009長野大会(144MHz)での 私の判断と行動

2009年6月12日(土)
於 長野県南諏訪

安島 巧

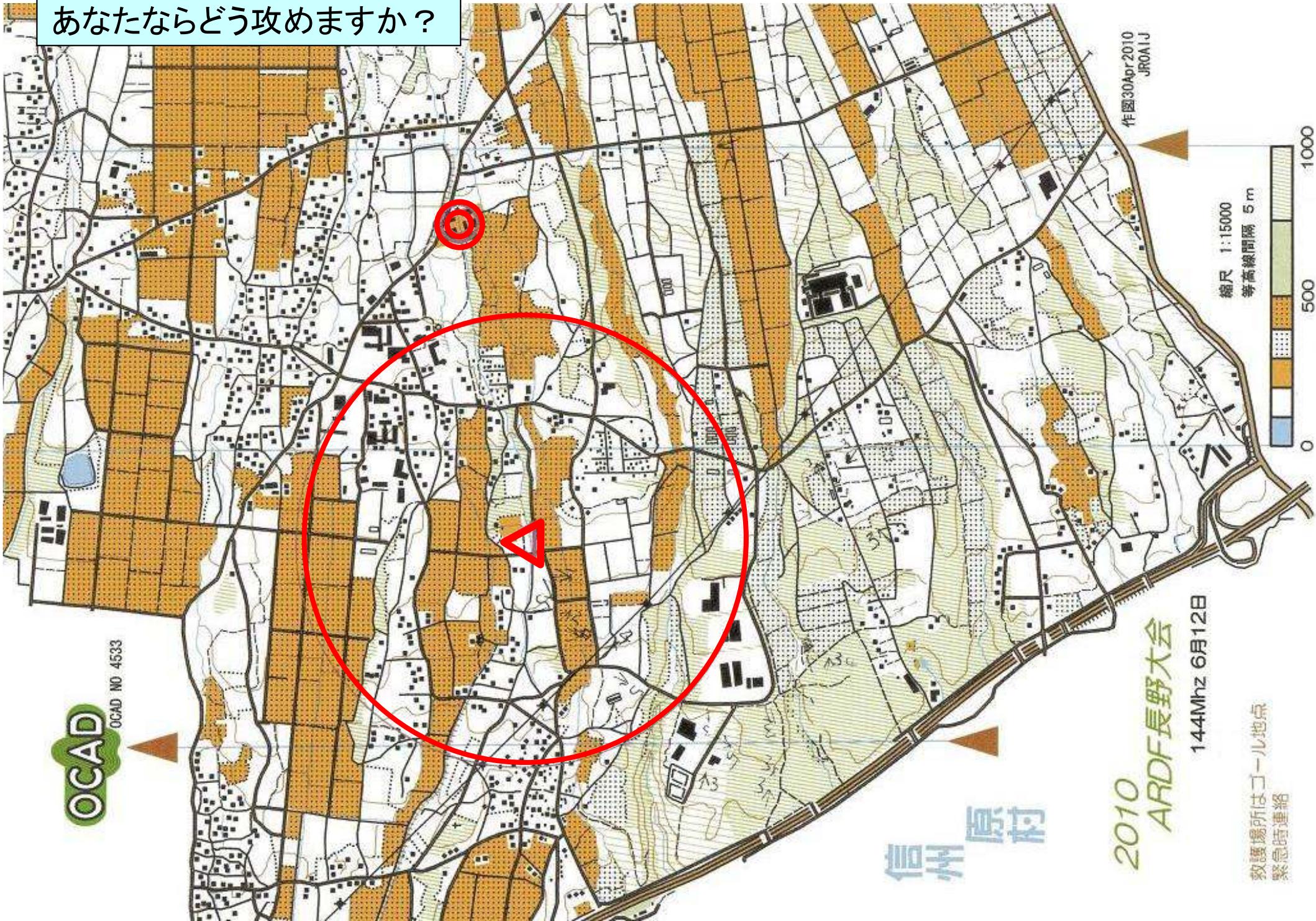
初めに

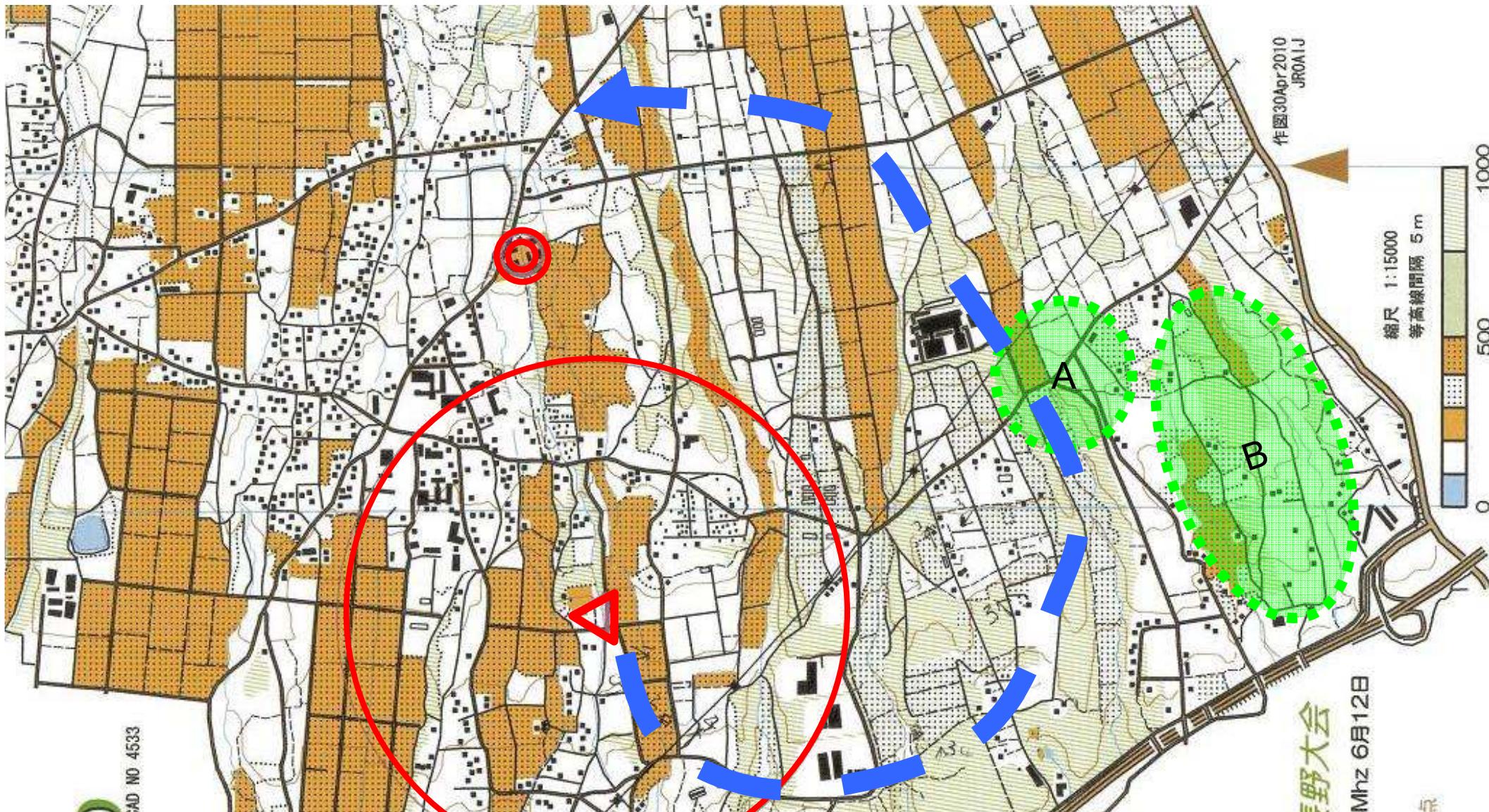
このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さん役に立てられればと思って作成いたしました。

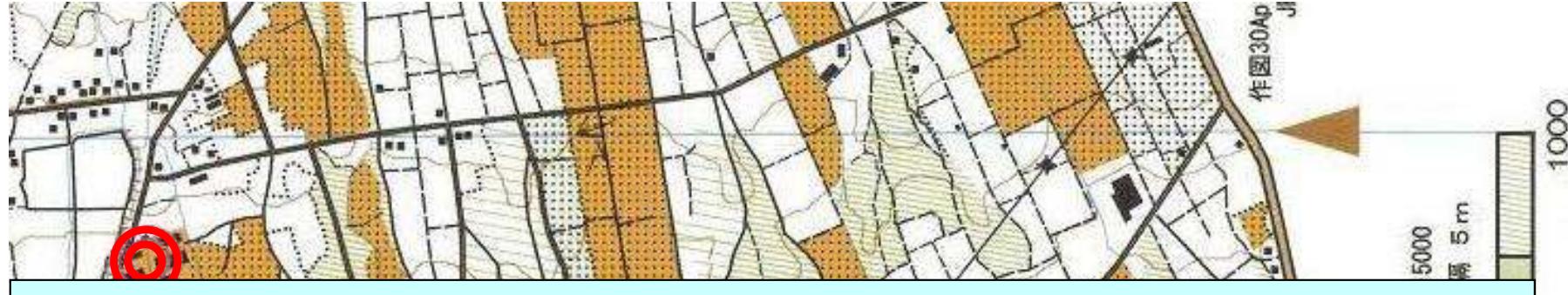
あなたならどう攻めますか？





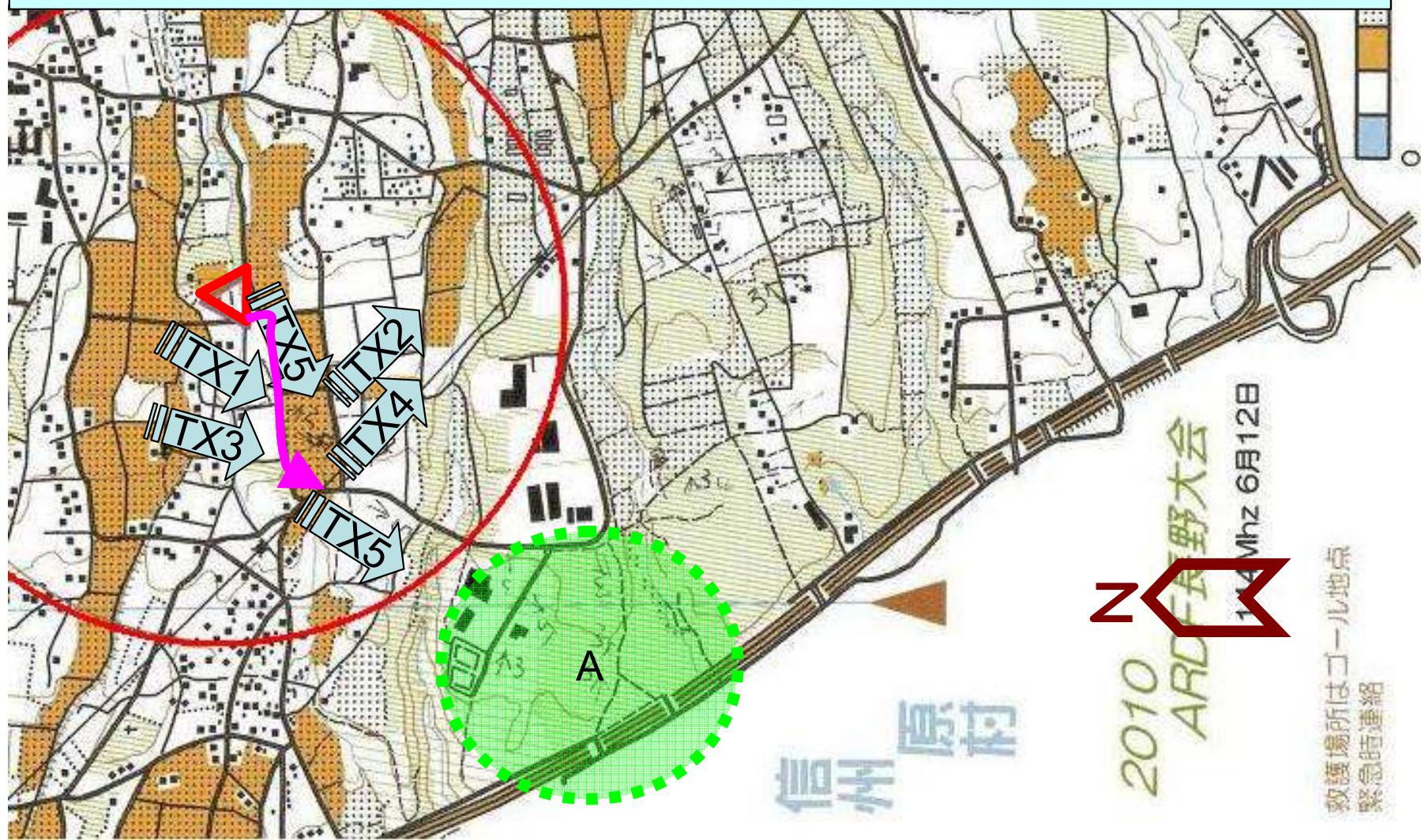
①スタート前の地図読み

全体的に西方向へ下っているテレイン。数年前に3.5MHz大会が開催されたテレインで、自分はタイムオーバー。リベンジだ。スタート後、西に誘導されるので、必然的に左回りのコース取り。Bエリアに行くには、Aエリアを迂回する必要がありそうだ。スタート円が書かれているのはありがたい。



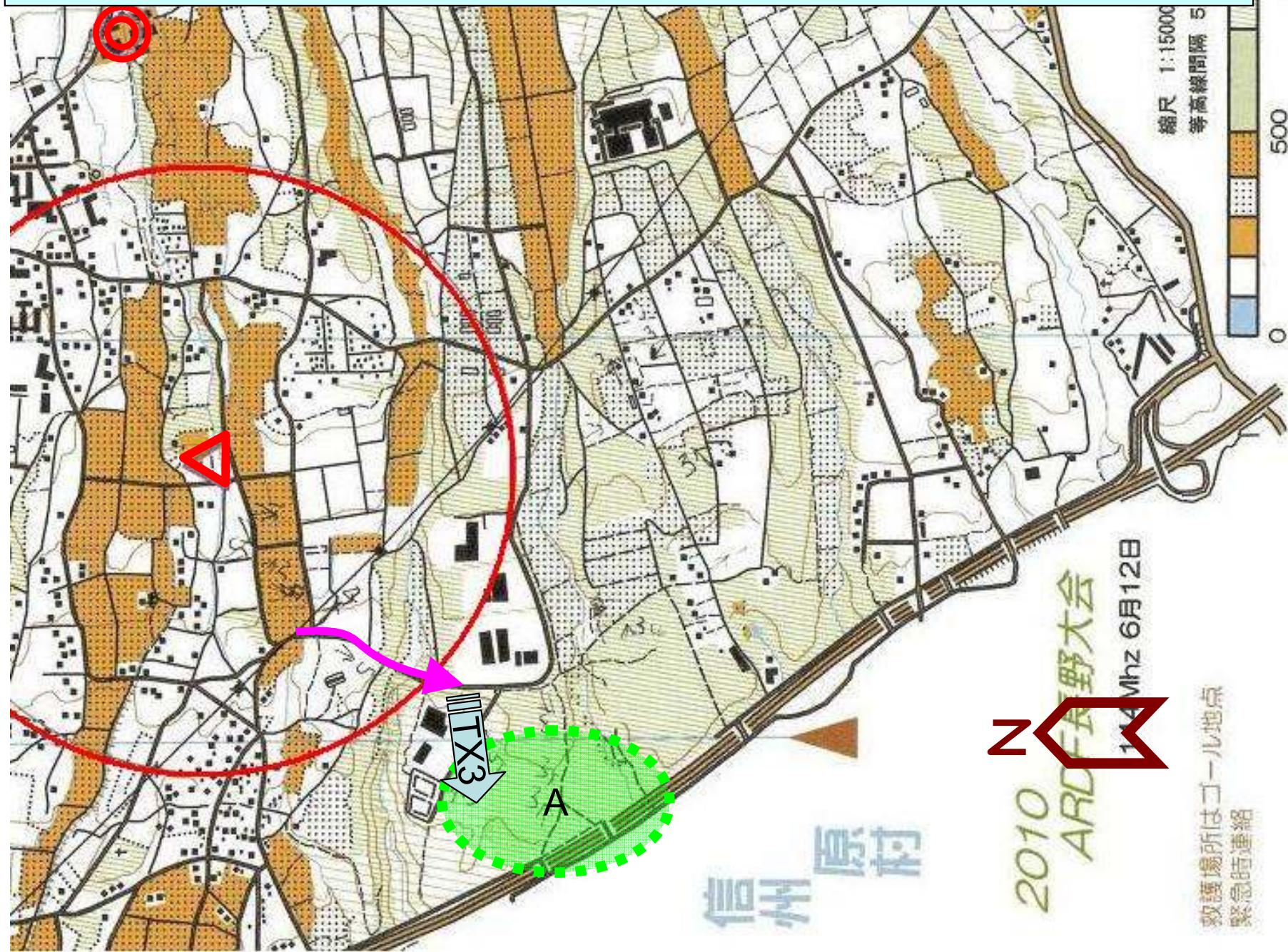
②探索開始地点

TX5が強く入感。Aエリアと推定。ATT調整がすごくクリチカルだ。なぜかわからない。わずかに変えただけで大きく信号レベルが変わる。



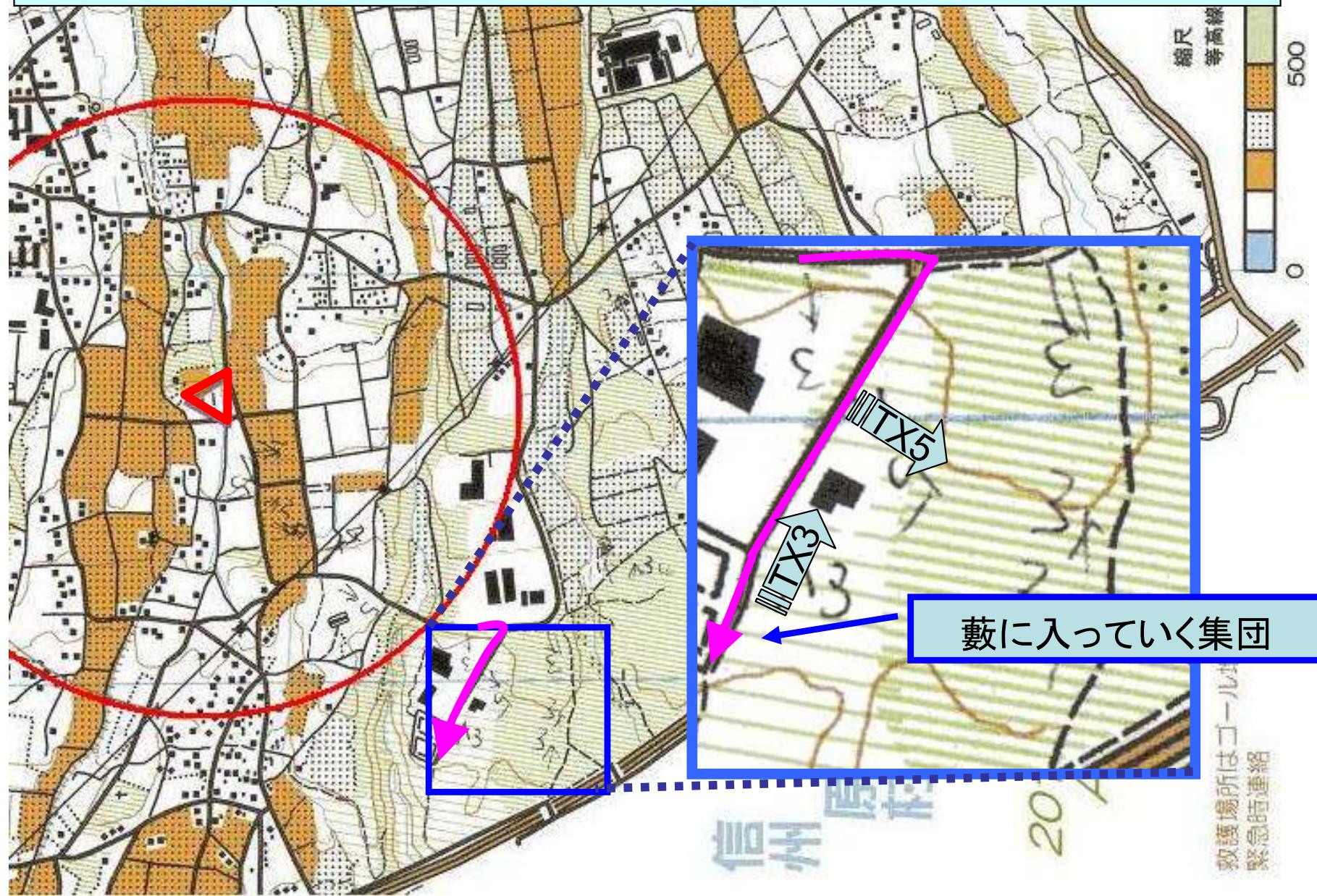
③TX3入感

TX5と同じくAエリア方向にTX3を強く入感。ただし、フェージングが非常に強い。しかし、Aエリアに2個設置は非常に難しい。かなり端にあるのだろうか。



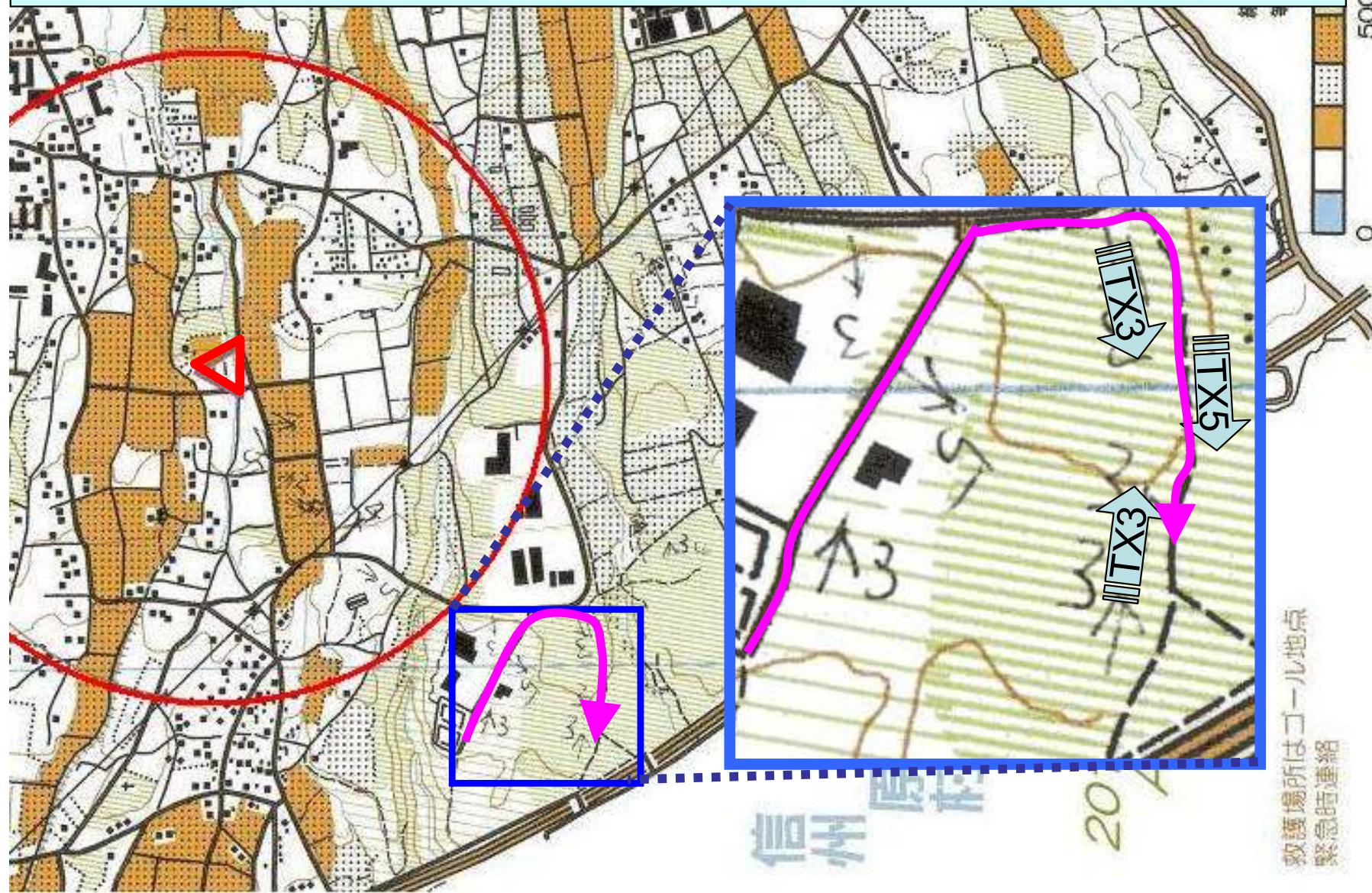
④突き当たり道路

突き当たり道路を突き当たりまで進む。途中、TX3が逆方向にでる。集団が南方の藪の中に入っていく。それほど強くないので自分は入らない。突き当たり周辺にTX5がないことを確認して道を引き返す。



⑤一本南側の山道

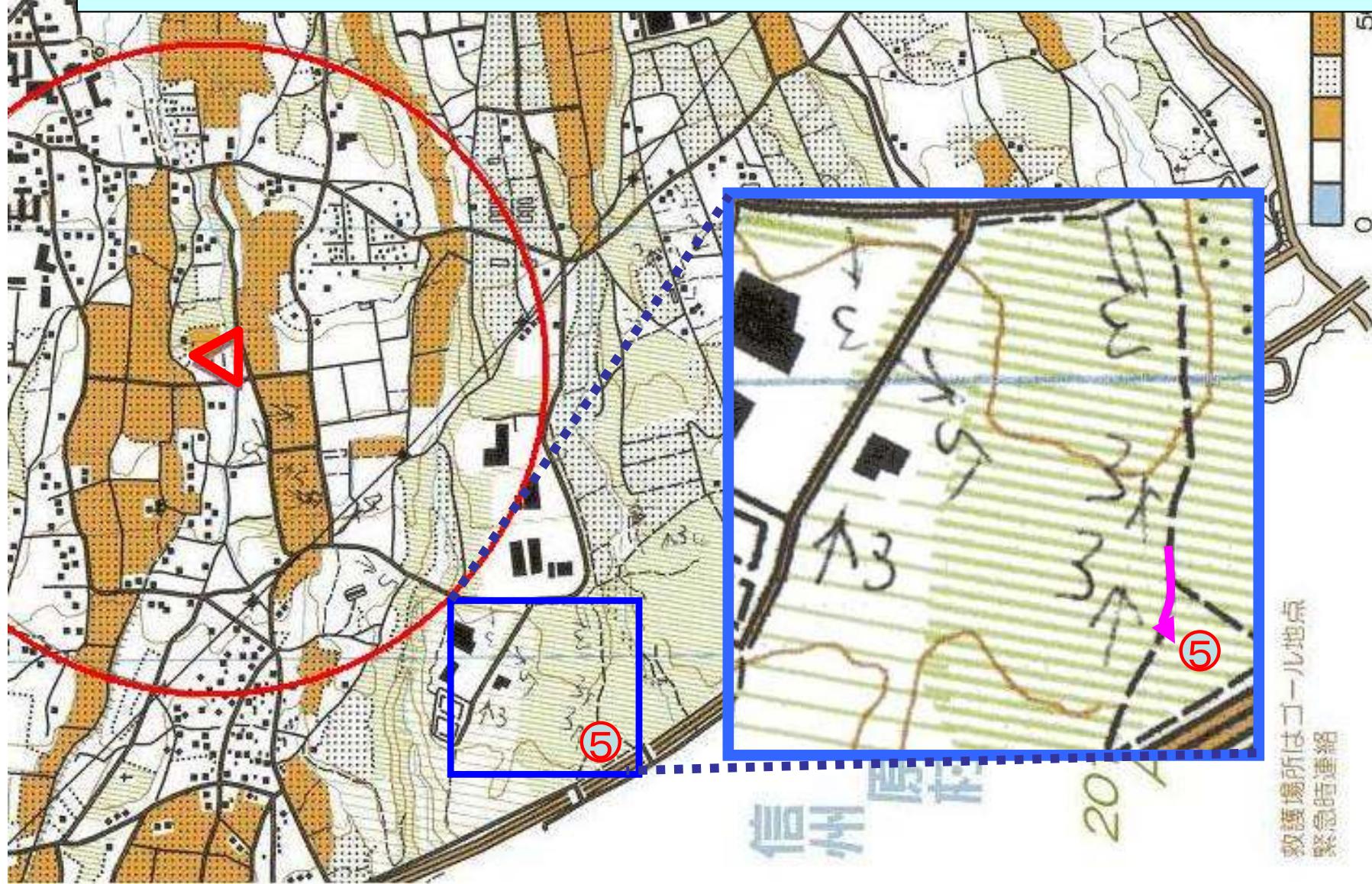
TX3が進行方向だ。これはTX5と方向が同じ。これはどういうことだ。途中、さっきの集団とすれ違う。ばらばらになつてないので、集団ゲットしたに違いない。ということは、この先に何かがある。高速道路に近づいたところで、TX3が逆方向。何？通り過ぎた？そんなに強くないので、通り過ぎたとは思えない。

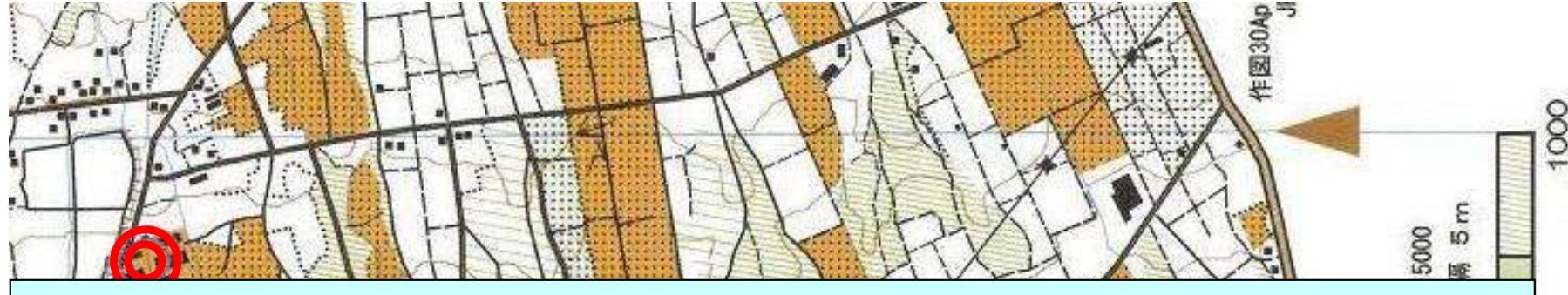


救援場所はゴール地点
緊急時連絡

⑥TX5

TX5が強力に入感。とても強い。通常よりもATTを絞る。TX5ゲット。アンテナを探す。空中にUFOが吊り下げられていた。これか、新型アンテナは。直後に小倉さんが走りこんでくる。ええつもう来たの？3組位あとのスタートだったのに。





⑦さらに南へ

南に向かうコースは、戻るか高速脇の道。2mであることと、高速道路から逃げられないので、戻るコースを選択。次のターゲットはもちろんTX3

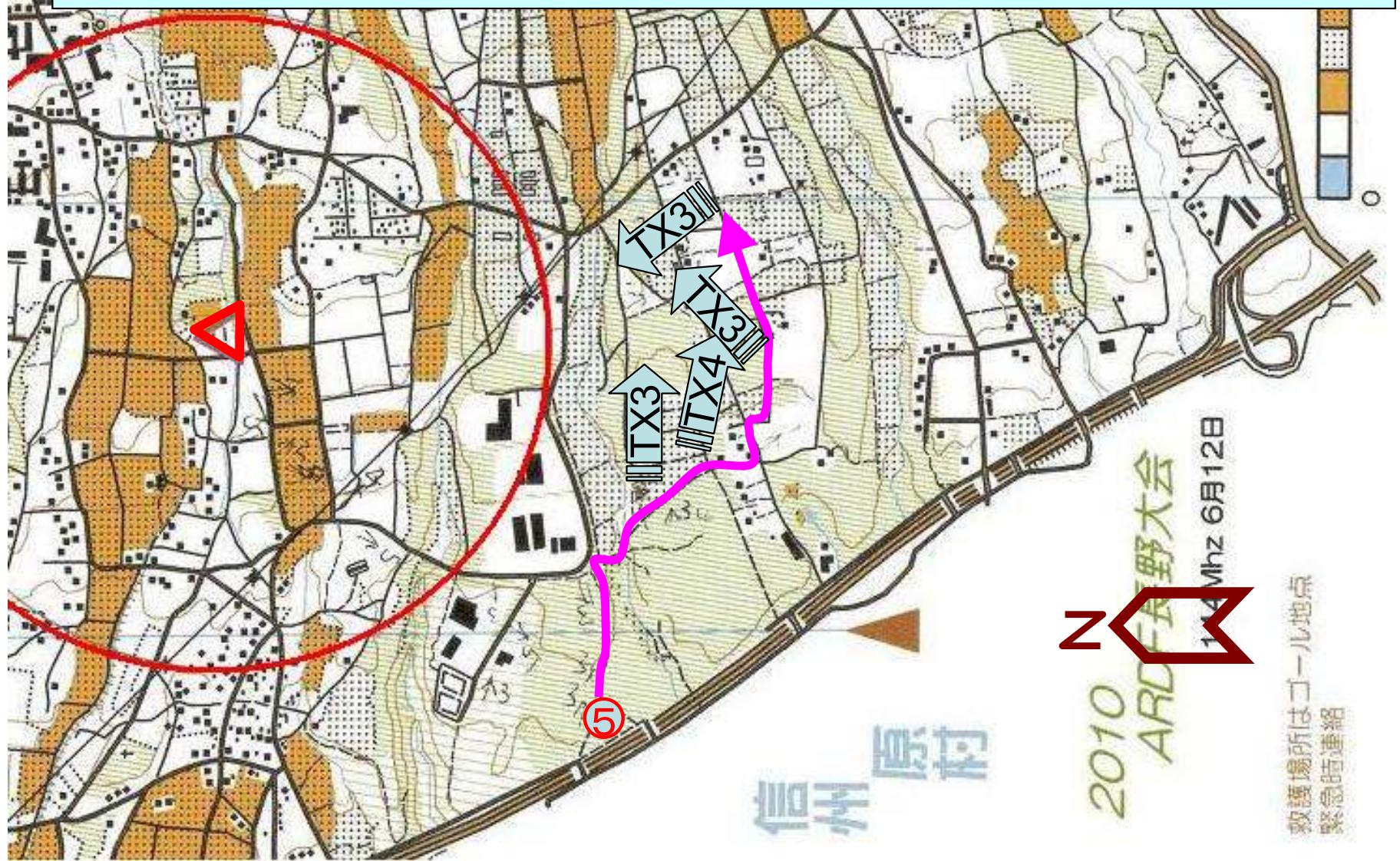




⑧ジグザグコース

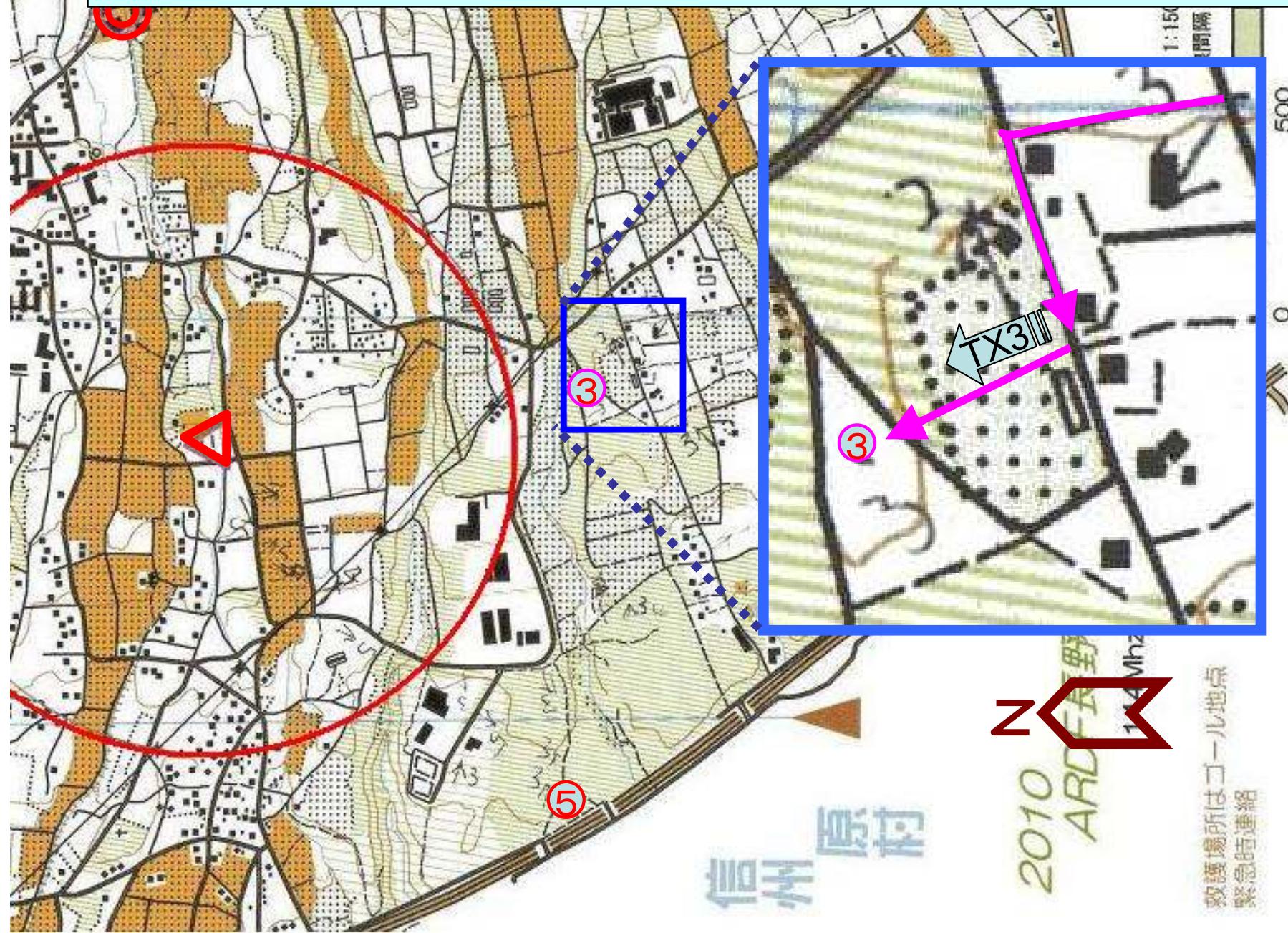
東西に尾根があり、道は谷を同じく東西に走る。よってジグザグコースを選択する。どの谷にあるかわからないからだ。

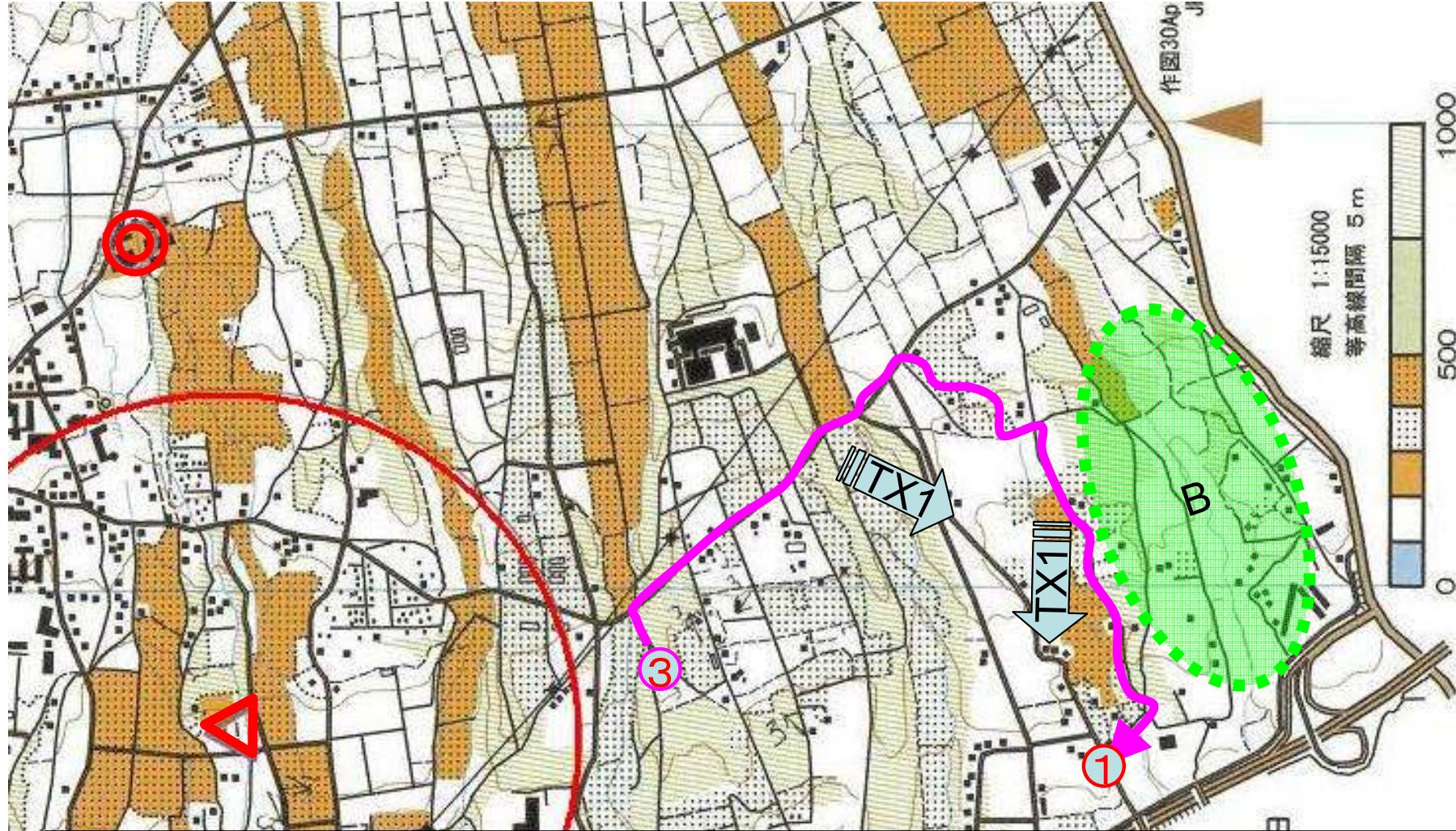
TX3が北方向に聞こえる。しまった、回り込んでしまった。



⑨TX3

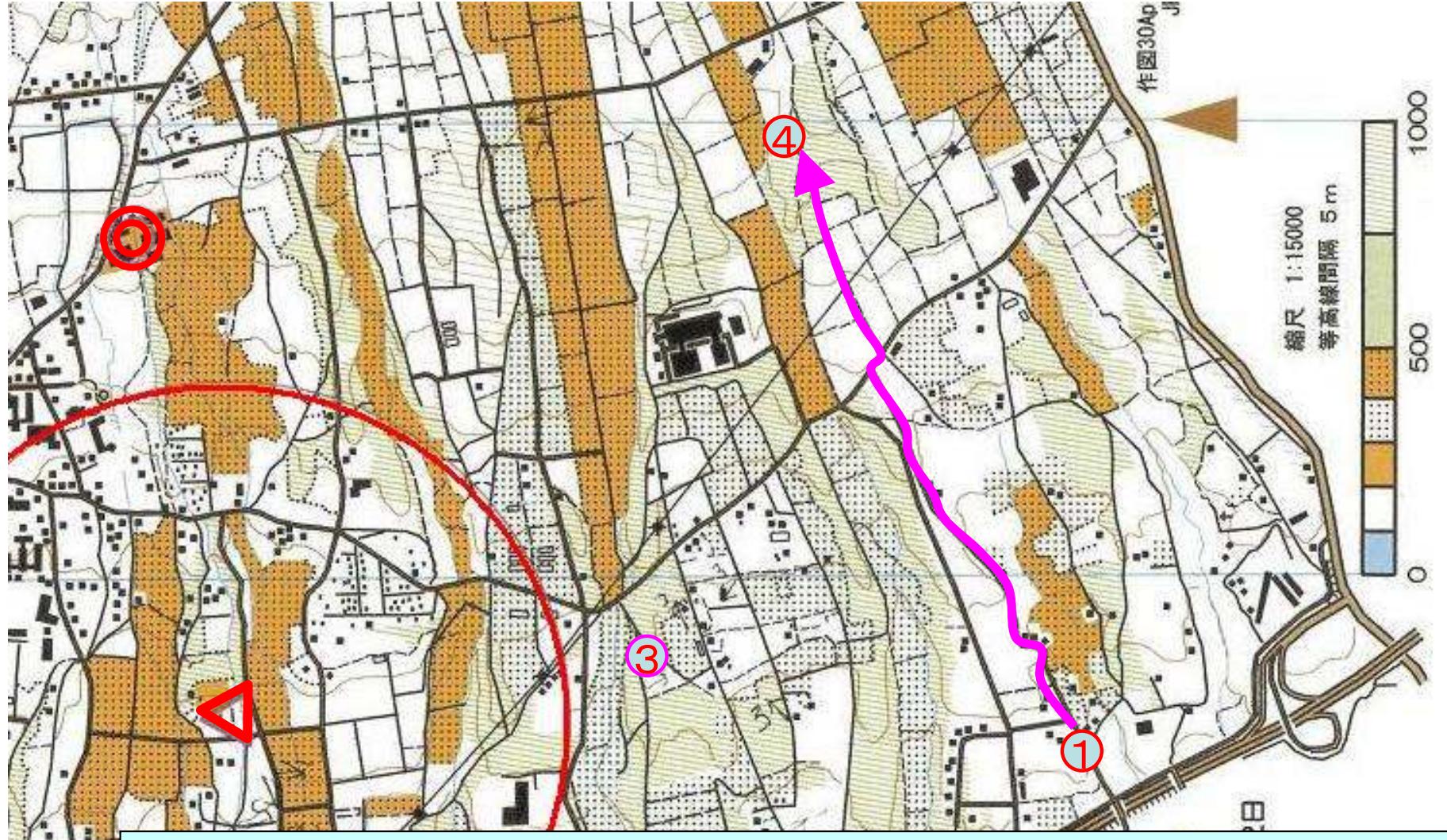
一本西側の道路に入り、見晴らしのよいところでTX3を待つ。
鳴いた。真正面だ。一直線に藪に突っ込む。TX3ゲット。





⑩TX1

BエリアにTX1がありそうだ。入る道を探す。道がたくさんあり、なかなか特定できず、適当に入るが、休耕地を通る羽目に。道を南に下っていくが、疲れが出てくる。TX1が鳴く。遠くに見えるやぐら方向だ。やぐらの近くに来たところで、山上さんにもらったアミノ酸を補給しながら、やぐらを見る。鳥居がある。水道が見える。やぐらがあるということは公共施設。どう考えても怪しい。入っていくとフラッグがあった。TX1ゲット。出てくると岡田さんが出迎えてくれて、水道の蛇口をひねってくれた。ぐびぐび。西原さんもやってきた。



⑪ TX4

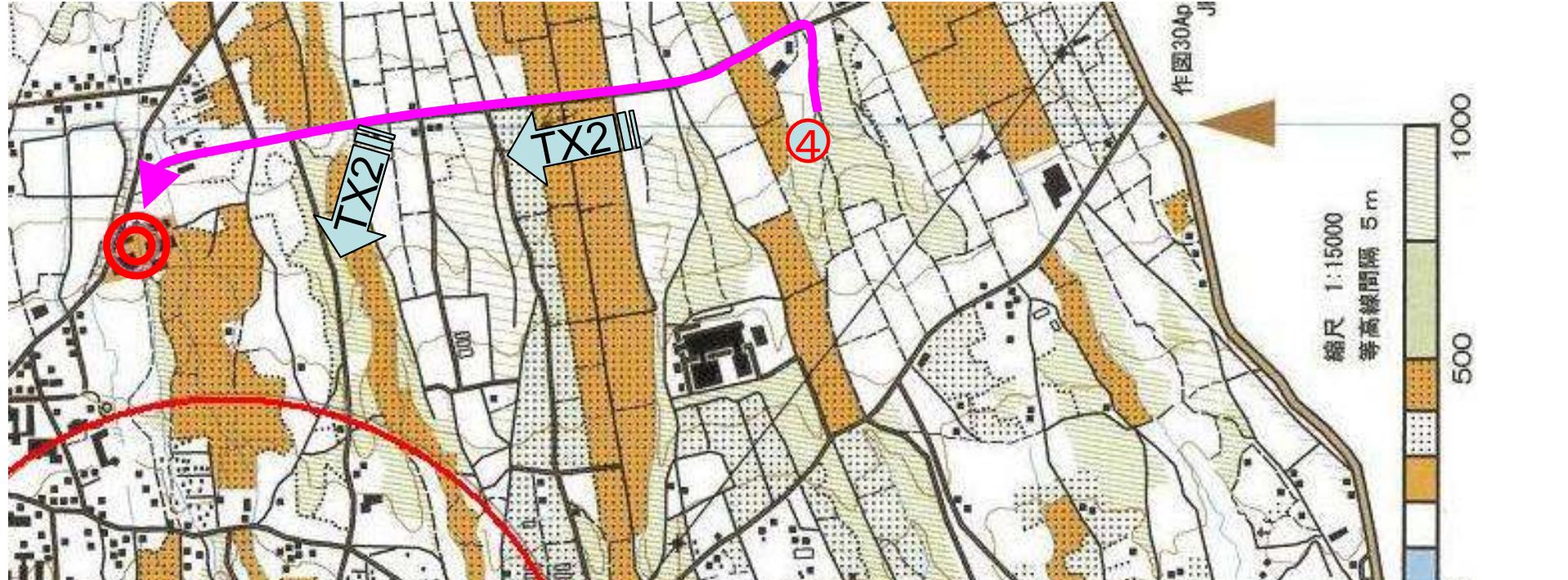
TX4は道なりにほぼ東。ひたすら進む。ゆるやかな上り坂だが、歩くのもいやになってきた。歩くのがいやになった経験は初めてかもしれない。
途中の山道でTX4を捨う。

⑤

信州原村

2010 ARC

救護場所はゴー
緊急時連絡



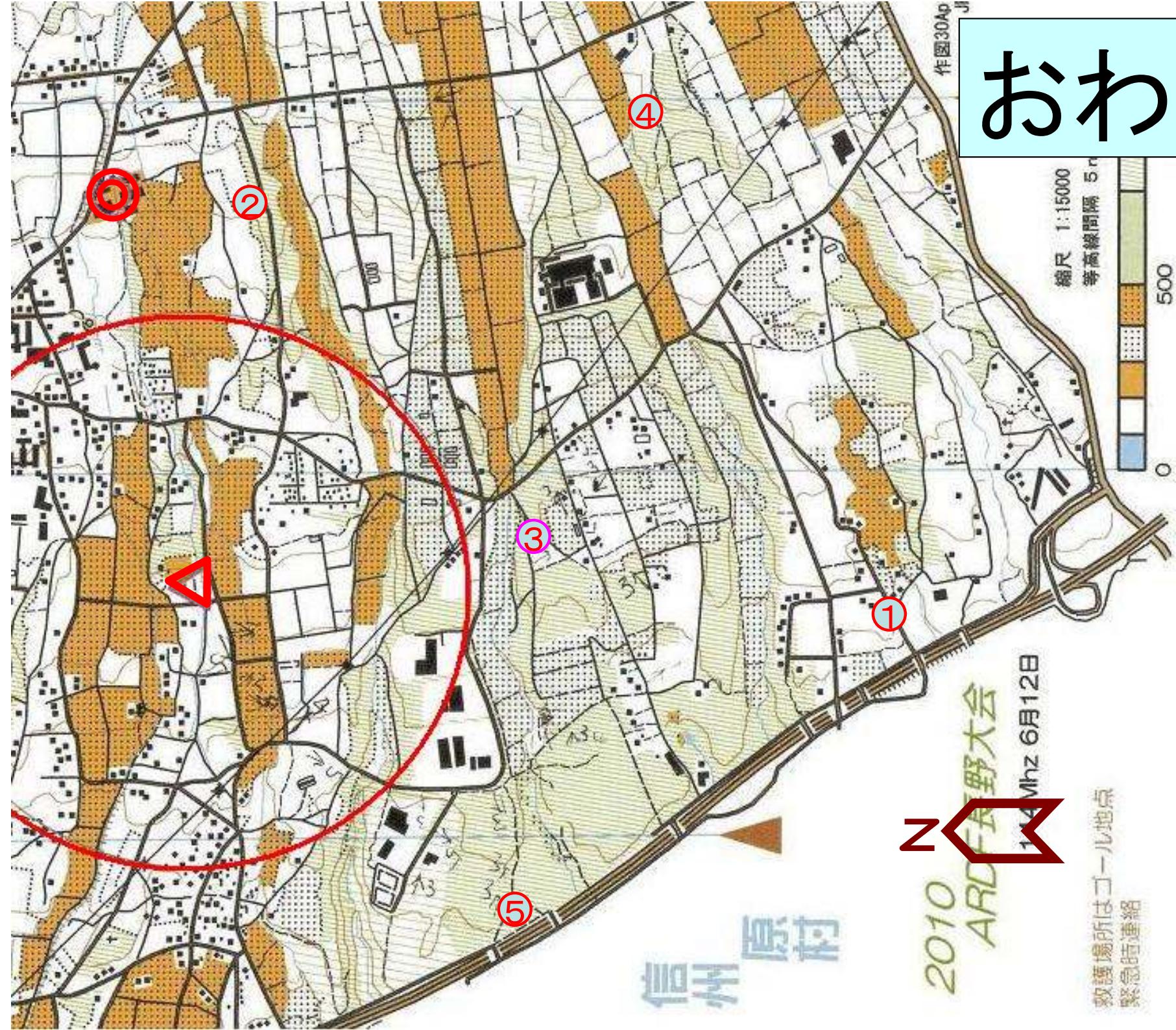
⑫GOALへ
TX2にしてもゴールにしても西方向なので、直線道路をとぼとぼと進む。途中、元気な高校生や、西原さんに抜かれる。TX2はゴール400mギリギリのところ。該当する道は一本しかない。拾って帰るか。しかし、時間は後10分。無理だ。仕方なくゴールへそのまま向かう。



おわり

作図30Ap
J

縮尺 1:15000
等高線間隔 5m
500
0



反省

今回はTX5付近でTX3に惑わされた。高速道路金属反射なのであるうか。TX5の場所が確定したので、あの場所から離れたが、もしTX5がそこになかったら、その付近で右往左往していたかもしれない。